令和７年度決算
健全化判断比率の状況

（単位：％）

区　　分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	標準財政規模（千円）	うち臨財債発行可能額
令和６年度	― （△7.04）	― （△26.43）	3.6	9.3	25,912,493	121,376
令和７年度	― （△6.72）	― （△24.86）	3.8	12.0	26,928,252	―

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は黒字のため、指数はありません。

（　　）は負数で表示したものです。

令和７年度の実質収支は18億1,173万9千円（6.72%）の黒字、連結実質収支は66億9,520万9千円（24.86%）の黒字です。

［令和７年度基準］

（単位：％）

早期健全化基準	11.96	16.96	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率の早期健全化基準は、標準財政規模に応じて毎年度変動します。

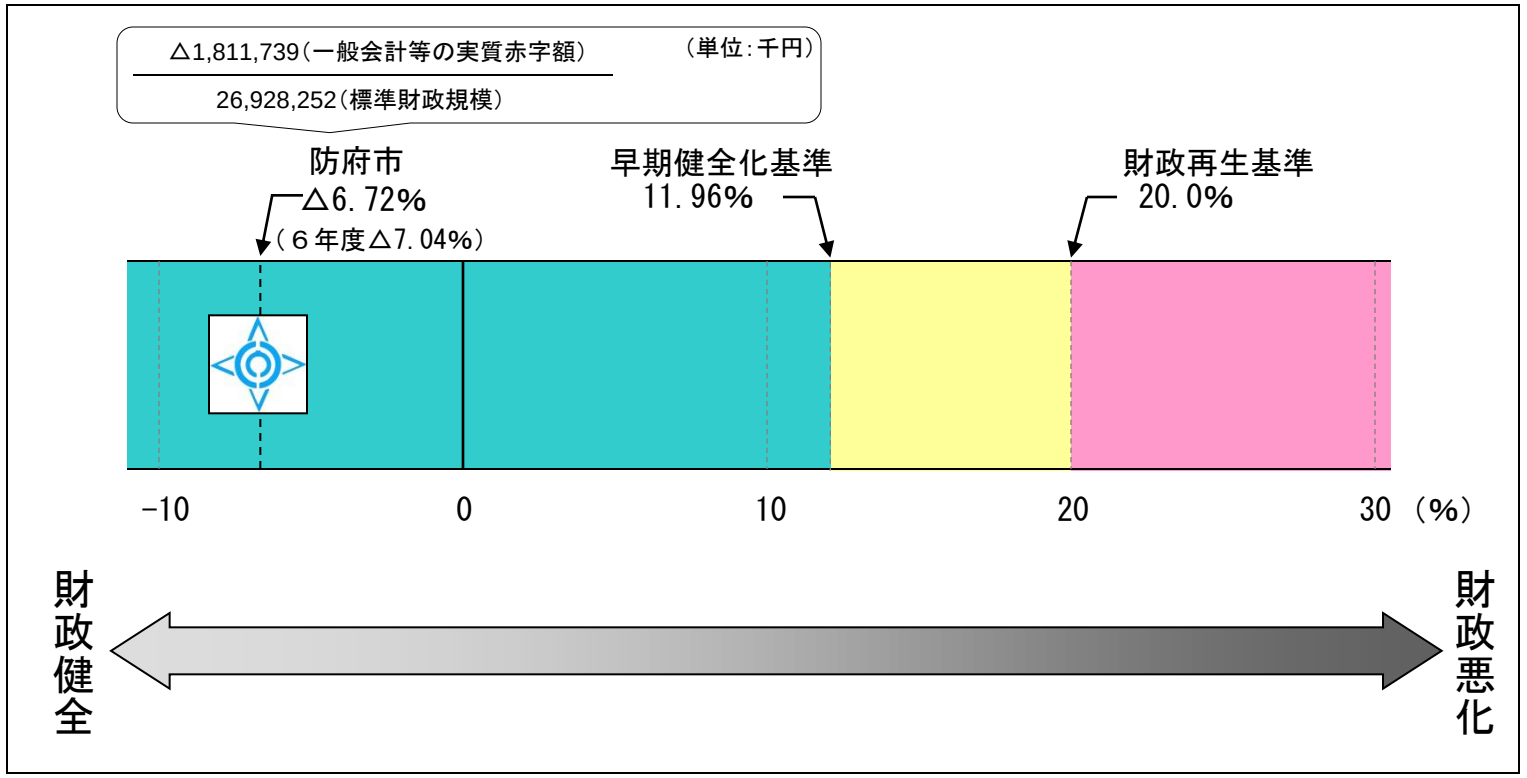
実質赤字比率

－ %
黒字のため指数なし

地方自治体の最も主要な会計である「一般会計」等の赤字の大きさを指標化したもので、「一般会計等の財政運営の深刻度」を表します。

防府市の状況は？

令和７年度の防府市の収支決算は黒字です。
黒字のため指数はありませんが、数値化すると△6.72%となります。



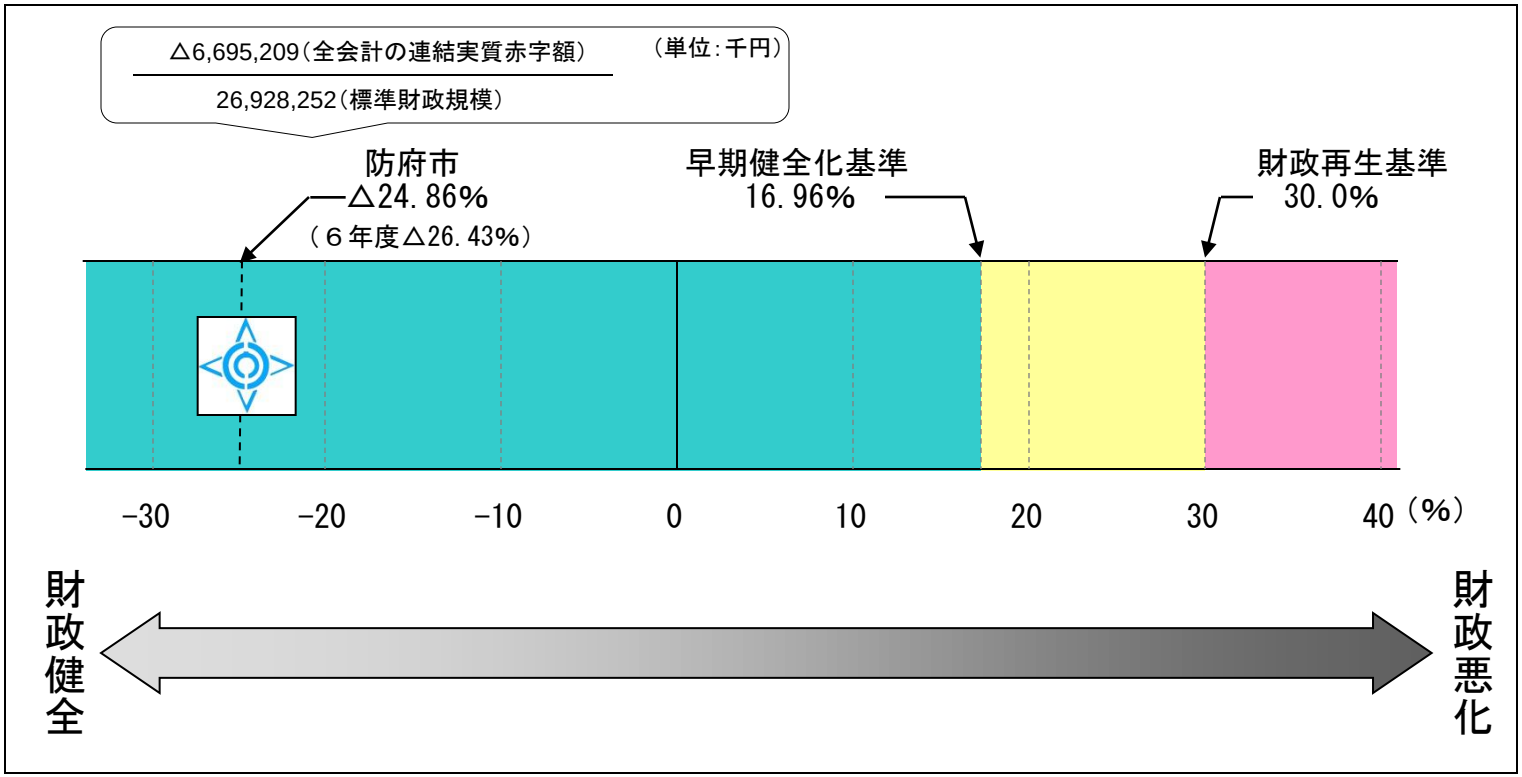
連結実質赤字比率

－ %
黒字のため指数なし

上水道や下水道など公営企業を含む「地方公共団体の全会計」の赤字の大きさを指標化したもので、「全体の財政運営の深刻度」を表します。

防府市の状況は？

令和７年度の防府市全体の収支決算は黒字です。
黒字のため指数はありませんが、数値化すると△24.86%となります。



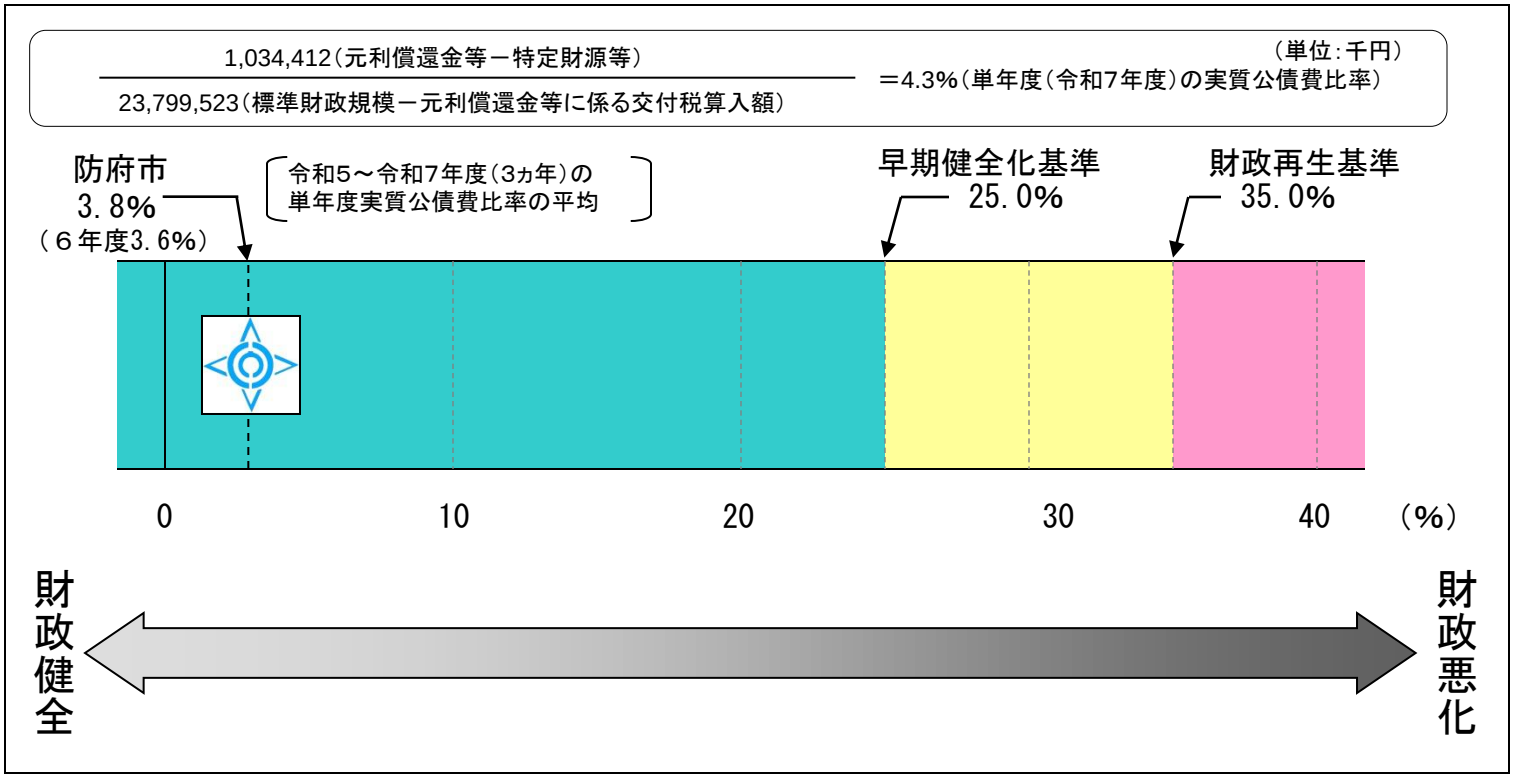
実質公債費比率

3.8 %
（６年度　3.6%）

地方公共団体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを指標化したもので、「資金繰りの危険度」を表します。

防府市の状況は？

令和７年度の防府市の３ヵ年平均の数値は3.8%で、早期健全化基準（黄信号）を下回っています。



将来負担比率

12.0 %
（６年度　9.3 %）

地方公共団体の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の大きさを指標化したもので、「将来財政を圧迫する可能性の度合い」を表します。

防府市の状況は？

令和７年度の防府市の数値は12.0%で、早期健全化基準（黄信号）を下回っています。

